

平成 28 年度 事 業 報 告

I. 事 務 報 告

1. 会 議

(1) 理事会

① 第 1 回：平成 28 年 5 月 13 日、小平市花小金井南町 1-12-11、公益財団法人報農会事務所において開催され、下記議案が決議された。

第 1 号議案	平成 27 年度事業報告に関する件
第 2 号議案	平成 27 年度収支決算報告に関する件
第 3 号議案	基本財産の取り扱いに関する件
第 4 号議案	育英費支給者に関する件
第 5 号議案	平成 28 年度定時評議員会開催に関する件
第 6 号議案	その他
	平成 26 年度収支決算報告書の一部修正について
報告事項	・平成 28 年度農家子弟奨学金受給申請の受け付けの状況 ・第 31 回報農会シンポジウムの準備の状況 ・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受け付けの状況 ・理事長及び常務理事の職務の執行の状況

② 第 2 回：平成 29 年 3 月 10 日、小平市花小金井南町 1-12-11、公益財団法人報農会事務所において開催され、下記議案が決議された。

第 1 号議案	平成 29 年度事業計画に関する件
第 2 号議案	平成 29 年度収支予算に関する件
第 3 号議案	役員報酬に関する件
第 4 号議案	顧問及び専門委員会委員の選任に関する件
第 5 号議案	第 32 回功績者表彰に関する件
第 6 号議案	事業名の変更に関する件
報告事項	・第 32 回報農会シンポジウムの準備の状況 ・理事長及び常務理事の職務の執行の状況

(2) 評議員会

定 時：平成 28 年 6 月 3 日、北区中里 2-28-10、一般社団法人日本植物防疫協会会議室において開催され、下記議案が決議された。

第 1 号議案	平成 27 年度事業報告に関する件
第 2 号議案	平成 27 年度収支決算報告に関する件
第 3 号議案	基本財産の取り扱いに関する件

第4号議案	評議員会運営規則に関する件
第5号議案	その他
報告事項	平成26年度収支決算報告書の一部修正について <ul style="list-style-type: none"> ・第31回功績者表彰の選考の状況 ・専門委員会委員の選任の状況 ・平成28年度育英費受給申請の受け付けの状況 ・平成28年度農家子弟奨学金受給申請の受け付けの状況 ・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受け付けの状況 ・第31回報農会シンポジウムの準備の状況

(3) 監査会

平成28年4月13日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所において平成27年度事業並びに収支決算について監査を受けた。

2. 役員

平成29年3月31日現在の役員及び評議員は、別紙役員及び評議員名簿のとおりである。

II. 事業報告

1. 植物防疫に関する学術・技術分野における専門家の育成

(1) 育英費の支給

次の5名の大学院生に対しそれぞれ年額36万円の育英費を支給した。

- 柳澤 太洋（東京農工大学大学院農学府修士課程・指導教官：井上 真紀）
研究テーマ『日本産マルハナバチに感染する微胞子虫 *Nosema* の感染実態』
- 菅原 直人（山形大学大学院農学研究科修士課程・指導教官：小林 隆）
研究テーマ『葉面濡れセンサーを用いたイネいもち病の発生予察』
- 藤田 萌香（福井県立大学大学院生物資源学研究科博士前期課程・指導教官：仲下 英雄）
研究テーマ『植物共生微生物が誘導する病害抵抗性のメカニズムの解析』
- 齊藤 晶（岡山大学大学院環境生命科学研究科博士前期課程・指導教官：能年 義輝）
研究テーマ『非病原性 *Rhizobium vitis* 拮抗株を用いたブドウ根頭がんしゅ病の病原性遺伝子発現抑制機構の解析』
- 田村 朋子（島根大学大学院生物資源科学研究科修士課程・指導教官：上野 誠）
研究テーマ『植物・微生物の2次代謝産物を用いた植物病原菌の防除に関する研究』

(2) 農家子弟への奨学金の贈呈

次の5名の農業大学校在学学生に対しそれぞれ奨学金10万円と賞状を贈呈した。

○瀬ヶ沼拓実（宮城県農業大学校）

研究テーマ『防除方法の違いがするありインゲンに与える影響』

○小島 裕介（長野県農業大学校）

研究テーマ『アブラナ科野菜の防除暦の作成』

○伊藤 駿冴（愛知県立農業大学校）

研究テーマ『トマト黄化葉巻病耐病性品種の収量向上に向けた強勢台木の検討』

○大下 哲史（愛媛県立農業大学校）

研究テーマ『黒色テグスによる柿の鳥害防止対策』

○河野 翔太（大分県立農業大学校）

研究テーマ『堆肥の施用量・耕起方法でヒノヒカリの収量・品質に及ぼす影響について』

2. 植物防疫に関する学術・技術の交流

国際交流に対する援助

次の3名の国際会議への出席者に対し渡航旅費の一部として各10万円を援助した。

○第22回国際植物生長物質会議（平成28年6月21～25日、カナダ・トロントで開催）： 富田 啓介（東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程1年）

○第32回国際化学生態学会議（平成28年7月4～8日、ブラジル、フォス・ド・イグアス市で開催）： 野下 浩二（秋田県立大学生物資源科学部助教）

○第17回国際分子・植物・微生物相互作用学会（平成28年7月17～21日、米国・ポートランドで開催）： 足助聡一郎（神戸大学大学院農学研究科修士課程2年）

3. 植物防疫の発展に寄与した功績者の表彰

(1) 第31回功労賞の贈呈

平成28年9月14日に「北とぴあ」天覧の間（北区王子）で表彰式を開催し、次の3氏に功労賞（賞状、正賞、副賞）を贈呈した。

伊東 祐孝、 落合 政文、 高橋 佑治

(2) 第32回功労賞受賞者の選考

平成29年2月8日開催の功績者表彰候補推薦委員会において、次の候補者を選考した。

今井 國貴、 竹谷 宏二、 与儀 喜雄

4. 植物防疫に関する第31回公開シンポジウムの開催

『植物保護ハイビジョン2016』“変わる農業が抱える諸課題に挑む”を平成28年9月14日に「北とぴあ」つつじホール（北区王子）で開催した。（参加者約220名）

講演

- 耕作放棄地と農地集積が植物保護に及ぼす影響
農研機構農業環境変動研究センター 山中 武彦
- 近年多発する獣害について ―ニホンジカの脅威―
森林総合研究所野生動物研究領域 岡 輝樹
- 航空防除の変遷・現状と課題
一般社団法人農林水産航空協会 森田 征士
- 超音波を利用した物理的害虫防除技術
徳島県立農林水産総合技術支援センター 小池 明
- 栃木県における農産物輸出に関する取組について
栃木県農政部 高崎 正

総合討論

公益財団法人 報 農 会
役員及び評議員等名簿

平成 29 年 3 月 31 日現在

理事長	田付貞洋	評議員	*上路雅子
常務理事	藤田肖子	〃	大澤貫寿
理事	中村幸二	〃	阪本剛
〃	堀江博道	〃	竹下孝史
監事	青木邦夫	〃	館野浩一
〃	上山功夫	〃	寺岡徹
顧問	岩本毅	〃	原田孝則
〃	吉田孝二		*印は会長

(五十音順)